

# おもしろい話

この欄は、読者から寄せられたアンケートやどうやらかの紙などから構成されています。どんな出題も受け付けています。

アンケートの取り方、面白い方法あったら教えてください。

## ◎ 共同体における性について

(1) 愛情がなければ、男女の性の結びつきは存在しないと思いますか。

(2) 複数の異性と性の結びつきをもてると思いますか。

(東京 K・T) 否

(1) 愛情+性+性という組み合わせ以外に、へ尊敬+性+性とかへ利害+性+性とかへ祈り+性+性とかへ憎悪+性+性とかいろいろな組み合わせがありうる。(2) 向題のたて方によるが、一般論としていえば、もちろん可能。今のぼくということに限定すれば、もてるがもたない。(姫路 B・K代) (1) 性の結びつきという概念の規定は個人で違ふと思うが、種は単に精神的交流のない、ゆきすりの人間、あるいは、それ的な、人間交流の無いただの肉体的な性の結びつきは、あえて「性の結びつき」と言いたくない。又愛情ということの規定であるが、これは個と個の互いの尊敬と信頼の上にあるもの下であるとおもっているので、人間的な性的な結びつきと、ただの動物的な性器の結びつきとの一線は、はっきりさせるべきだ。(2) 複数の人間との愛があれば、当然複数の人間との性の結びつきはあるだろうと思う。(神戸 Y・E郎) (1) 物理的、現実的、一時的にみれば可能。現実からの脱落者、迷走者のつくる共同体ならば、さだけども。

(2) 性の結びつきは後(十つき)の向題が解決されたら共同体の子として共同体を共に担っていくも

のとして共同体内部のみではあるが、それが解決され多くのコミュニケーションの現象が表われ社会にも公認されれば共に生きていくものとして共同体を創っていくならば愛情よりも信頼関係が優先するだろう。生活を保証するものが共同体を打ちする重大な要素である。

(茨木 K・T子) (2) 私のなかでは、性を心と心とされる異性に結びつけようとするのですが、実際には、一人の異性で満たされる気持ちになる可能性があるが強いし、独占力があ

る故、複数になる傾向は少ない。(1) 性の結びつき、それ自体に愛情があると思うのです。愛情の定義がなごできないだろうし、異性に対しては、好意は関しては、独占的な部分と半分は以上感じるし、それに伴う性欲にも独占しようとする思いがあると思うけれど、性の結びつき自体には、何かあったかいいものがあると思うのです。それを愛情とよぶなら……。

(京都 H・K広) (1) 性の結びつき

の前提として、一つに「俺はこの女性を愛しているのか」というのがあると思います。(あんなのはその気がない)とできないから「ロコッ」しかしもう一つ「ゆるゆる」欲望がら」というのがあられるけれど、性の解放が正しく行なわれれば、そういう欲望不満とかがあられるとは、解消されるのでは? (2) 愛情があるという前提で性の結びつきを考えた。愛情といっても「一生俺はこの女性を愛する」といった愛(結婚的恋愛)と、「俺はこの女性が好き」といっ

た愛へ恋愛的感情があると思います。前者の場合は一生を通じて愛せるのはただ一人であるし、後者の方は、数人へあるいはそれ以上あると思う。その二つの愛の兼ね合いで複数の異性と性の結びつきをもてると思う。

(静岡 K・K子) (1) 愛情の確さを追求している訳ではないのですけれど愛情になる何かが存在していればいいのではないだろうか。性の結合を私は家の創造に直接結びつけて考えるので愛情を考える時、ひどく不安定な物を感じる、でもその関係の中に愛情と云われる物があれば、それにした事はない。

(2) 性=快楽と考へるならもてると思う、特殊の場合のみ、例へば、やけ通等と同じような形でしか、それら性は、何れ生産的じゃないと思う。マスターベーション的。

(松江 M・I夫) (1) 単なる欲求

的性の結びつきは可能であると考えますが、それに対して愛情が必要であるのかないのかというのはナンセンスであって、愛情は愛情であって性は性である。愛情は不安定なものであって、それに決つてのものがあつて性が存在するものではなく、愛と性は現在においては「ダマシあい」を促進し、男女の性はお互いの欲求にまかすものであつて、愛とはイコールにしても「くく」でもかまわないもの下であるとおもいます。

(2) 性への欲求は当然一人の異性への特別の要求ではなくして他の異性にも感じる。それを無理に圧迫するわけではなくして開放するところに、

精神的かつ肉体的健康があると思  
います。

(滋養 A・K) (リ)人間も動  
物である。春が来たらしいしたく  
なると思う。でも性の問題は共同  
体にとって大きな問題だと思いま  
する。(2)性欲さえあればでき  
ると思いますので、でも好きな女  
がいてその女が他の男といたした  
とすればあまり気持ちのいいもん下  
はないと思う。

④ 連合赤軍の行動と共同体運動と  
最も違う点はどこだと思えます  
か。又、類似点があると思えま  
す。どこだと思えます。

(神戸 Y・工部) 尙向自体がお  
かしいと思うけど、あえて、彼ら  
の銃撃隊は、機動隊の壁を突破す  
る勇を持った斗いとして、日本階  
級斗争に新たな地平を切り拓いた  
。しかし彼らの団結は、アロレタ

リアの団結形態とは全く似つかぬも  
のであったようだ。死によって裏づ  
けされた組織なら、まちがいに「死  
の社会主義となる。生へのあくなき  
欲求により、自己と他者の相互の信  
頼関係、それは、プロレタリアのみ  
が持てる団結形態であり、又そう下  
なければ「生」の社会主義社会は望めな  
い。

(静岡 K・K) 個と全体の関係  
に集約されると思う。大事な事なれ  
た。の権力と自由つう事、今の共同  
体運動の中にも疑似自由みたいのも  
あるけど。

(京都 H・K) 違う点は、連合  
赤軍の目的は「まず革命」であった  
と思えます。その為の武装蜂起であ  
るし、リンチ下である。共同体運動は  
革命によりも、我らの理想とする  
社会の実践であると思う。その結果  
としての革命であると思えます。

口でいえる「政治革命」と「全作革  
命」のちがいがな。類似点はようわ  
かりません。でも運動の組織が個人  
を食ってしまいそうな気がして(ミ  
ミ)は連合赤軍にも共同体運動にもい  
えると思う(こわい)です。それに、  
ただ前進のみあって後ずさりすると  
やり玉にあずられそう(ぶる)と  
ころが、ついていくしかないという気も  
します。(ヒガイ)もうソウかな?

(東京 T・N) 共同体運動の共  
通点を見つけた話にならへん下。ホ  
クは受するに自分の理想との比較し  
かできへん。彼らは現状と幻想の違  
いがわかんなく(た)とチャウカ。  
奴らはエリート又は党を認めたく  
ろから女にかあかしのや。彼ら  
はそれなりに限界まで(た)だろ  
うが、その限界を(た)つとしたか  
たのがあかんのや。

# 月刊キブツ '72.6

日本協同体協会発行

▲特集 ▼ 都市共同

▲キブツ研修生募集要項 ▼

頒価 一五〇円 (年一六円)  
(二回向 二〇〇〇円)

東京都渋谷区代々木4-4-14  
参宮橋ハイソック10号

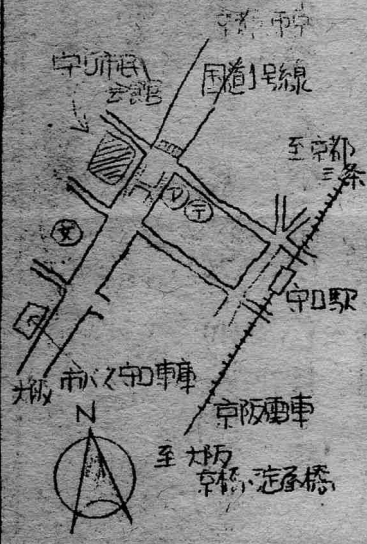
電話 〇三(三七〇)二八一三  
振替 東京 二四四〇三

## 例会のおしらせ

毎月第3日曜日 PM1時~5時

守口市民会館3階350F36号室

大阪駅前より市バス守口市停留所下車徒歩  
5分 高徒歩の方、京阪電車守口市下車徒歩5分



成り行きで共同体志向性を具体化  
するために、コミュニティ往来を何かを  
ささやくことを、一つの運動ととら  
えたらなどと口走ってしまったので  
す。まあ何とか2号も出来上ったし  
めでたしめでたし。この通信を自分  
のものとしてとらえるには、  
やっぱり手を使うことではな  
いでしょうか。(志賀節子)

イギリスのコミュニティ  
メントに参加している20オ  
の女の子スージーちゃんが、  
8月に来日します。日英コミ  
ューン運動の連帯の為に、ど  
なたか彼女を受け入れて下さ  
い。詳しくは「好き者会」に向合  
せ下さい。私は、6月27日に横浜を  
出てヨーロッパの共同体めぐりをし  
ます。キブツには半日滞在してきま  
す。乞御期待ちゃん(角野富治)

## 編集後記

ホントのこと(いうと、私の性格か)  
らしてコミュニティ往来のような「理論  
紙」は苦手なんです。でもそろそ  
ろやっつけていかなあかんと思えること  
のひとつに、雑事・実務の理論化・  
普遍化があります。そうでないこと、  
何してんのかわかれへんように  
なってしまうますからね。それ  
ともうひとつは、今まで「言っ  
てきたこと」を「やってみるこ  
と」です。どっちにしても、コ  
ミュン往来とのかかわりは、統  
けていかなあかんようです。(オカ)



なれねえ  
こと(を)  
やん(て)か  
た(で)やん(す)へい。  
封筒の切手は上(り)してやん(す)ので、  
二(つ)の返信切手に使(え)るでやん(す)へい。  
旅(に)でたいでやん(す)で、毛(も)曲(ま)もわ(わ)つ  
ね(を)時(とき)です。P(レ)も(も)わ(わ)り(り)やん(す)。そ(う)そ(う)  
サ(レ)リ(リ)ン(ン)生(な)き(き)も(も)辞(し)せ(せ)ば(ば)思(おも)っ(つ)て(て)お(お)い(い)やん(す)。